

Rotary



国際ロータリー第2840地区  
高崎北ロータリークラブ  
DISTRICT 2840 ROTARY CLUB OF TAKASAKI NORTH

北の友愛

クラブ会報 特別増刊号 2018年3月28日(水)

題字 秋葉猛 君

2017-2018年度

会 長 竹中 隆

幹 事 樋口 哲雄

例 会 毎週水曜日 12時30分

例 会 場 ホテルグランビュー高崎

事 務 局 〒370-0815 高崎市柳川町70 ホテルグランビュー高崎内

TEL027-330-6060 FAX027-330-6061

E-mail takakita@k1.wind.ne.jp URL http://takakita-rc.org

編集・クラブ会報委員長 大井田 健一

事務局員 横尾 真実

クラブテーマ「創立50周年を皆でお祝いしましょう 今までの50年を思い、これからの50年を皆で語りましょう」

## 海外友好クラブチリワック・フレイザーR.C訪問報告

平成30年1月31日

チリワック・フレイザーロータリークラブ訪問団

### 訪問目的

国際親交

50周年記念式典への招待

(やや非公式なMakeup/オーロラツアー)

### 1. 訪問団メンバー

団長 高山 秀男 友好クラブ委員会チリワック・フレイザーRC委員長  
竹中 隆 会長  
井田 三義 友好クラブ委員会チリワック・フレイザーRC副委員長  
小森谷 剛 親睦活動委員長  
北形 信也 親睦活動一水会会長  
大井田健一 クラブ会報委員長  
平田 稔 友好クラブ委員会チリワック・フレイザーRC委員

### 2. 行程・行事

- 平成29年12月5日(火)  
成田発 19:00  
バンクーバー着 10:00  
チリワック着 5日(火) 14:30  
チリワック発 6日(水) 14:00  
バンクーバー着 6日(水) 15:00  
イエローナイフ オーロラ観光 7日~9日  
成田着 12月10日(日) 16:40
- メイクアップ日程等  
ウエルカム・ディナー 12月5日(火) 18:30  
朝食会 6日(水) 8:30  
例 会 6日(水) 12:00

## チリワックへ到着



- 午後2:30 例会の会場及び宿泊先ホテル Best Western Rainbow Country Inn に到着、キーマンであるWalter Susselさんご夫妻のお出迎えを受けた。
- Susselさんは、高齢のチャーターメンバーですが、例会では、当クラブとの関係の説明を行ったり、カメラマンをしたりと大活躍。



- チェックイン後は、しばし休憩。近くの酒屋を散策。
- 6:30 ロビー集合  
Fiery会長のお迎えでウエルカム・ディナーへ

## ウエルカム・ディナー（１）

- キャピタル・シーフード・レストラン「京都」で中華をご馳走になる。
- Fieny 会長、Russエレクト、Ronパスト会長他3名が参加、訪問団7名＋ドライバー・ガイド、総勢14名のコミュニケーション。
- 料理を楽しみ酒を酌み交わしながら、ざっくばらんな英語による自己紹介や雑談。
- Fieny 会長がエネルギッシュ且つフレンドリーで、人格も極めて円満なのを見て、大変感心する。この人が会長なら友好関係が進展すると直感する。  
(高山団長)



## ウエルカム・ディナー（２）



# パンケーキ朝食会

- 12月6日(水)8:15 ロビー集合
- Fiery 会長及びSusselさんのお迎えで、朝食会場 IHOP へ。
- ボリュームたっぷりの料理と格闘しながら、趣味や相手の国の地理や環境問題などの話で盛り上がり個人的に親しい関係が出来たように思われる。



人気のあった2×2×2のセット



## パンケーキ朝食会 (その2)

## 例会

- 12:00の開始に先立、土産に持参した大ダルマ及び会員用の小ダルマを会場に搬入。
- 会場はSAAIにより準備され、多くのバナーが披露されており、当クラブのバナーも前回2015年の訪問時に締結した友好クラブの締結証と共に飾られていた。
- 1982年に当クラブから贈呈した兜は、特別席に設置されていた。
- 土産の目入れ式用の大きなダルマも一緒に披露させていただいた。
- 7名分のメイクアップ・フィーとして1,000カナダドルをお渡ししたところ、Fieny会長から寄付に活用するとして、お礼の言葉をいただいた。



## 例会

- 出席者は45人ほどで、市長代理の出席もあった。会員の服装は、ほとんどがカジュアル、食事は、バイキングスタイルであった。
- 談笑でざわつく会場は、Fieny会長の点鐘によりセレモニーモードに一転。
- 「君が代」に続いてカナダ国家「オーカナダ」の斉唱等、日常の例会進行があり、食事。
- Fieny会長の挨拶、そして
- 市長代理の歓迎の挨拶、
- Susselさんの二つのクラブの友好の歴史等の卓話
- 訪問団のパフォーマンス と続いた。
- 例会時には、専門の通訳さんをお願いした。







例会の風景  
各テーブルに分かれて着席



フィニー会長の歓迎の  
挨拶



## チリワック市長代理のスピーチ

## Susselさんの卓話

チャーターメンバーであるSusselさんから、高崎北RCとの関係について知識のない会員が増えているとして、当時のことについて説明が行われた。

### 主な内容

当時は、まだRCの会員でない時期であるが、彼の娘さんがロータリーの交換留学生として日本へ留学した際には、高崎北RCのメンバーがホストファミリーとなって大変お世話になった。

彼が日本を訪問した時にも高崎北RCのメンバーに大歓迎を受けた。

友好の印にそこに飾った兜をいただいた。

娘は、現在コロンビア大学の生物学研究所のヘッドとなっているが、これも日本語が話せたことも大きい。

両クラブの友好を大切にしたい。







高山団長の指揮により訪問団のパフォーマンス開始



高山団長は例によりメモも見ずに格調高い英語で挨拶

## 訪問団のパフォーマンス ① 高山団長の挨拶

## 訪問団のパフォーマンス ② 竹中会長のスピーチ

- 高山団長の挨拶に続き、いよいよ竹中会長が登壇。
- 竹中会長の挨拶は、極めて格調高く、英語で朗々と演じられた。スピーチ終了時に、誰ともなく全員が立ち上がりスタンディングオベーション、喝采の拍手、感動の場面であった。
- スピーチは、交換留学生により開始された友好関係に始まり、東日本大震災に対する義援金の御礼と奨学金制度の設立の報告並びに当クラブ50周年式典祝賀会への招待である。
- 特に、東日本大震災の時にチリワック・フレイザーRCから提供された義捐金を記念して「チリワック・フレイザーロータリークラブ記念奨学金」を設立して現在も被災者の子弟に奨学金を提供していることに触れた時には、感嘆の声が上がり、例会終了後も多くの会員から感謝の言葉を聞くことが出来た。



# 竹中会長のスピーチ

Chairman Fiery Van Den Boom, members of the Chilliwack Fraser Rotary Club, good afternoon.

I am Takashi Takenaka, this year's Rotary Club President.

I am delighted that 6 of our members have been able to come to Canada today to take part in one of your regular meetings.

I have heard that the relationship between our two clubs was started back in the 1980's by exchange students between our two countries, and that the two clubs formalised this bond in 1985.

We were able to visit for the first time in a long time in 2015 thanks to Chilliwack and our previous President Hideo Takayama.

During the 2011 Great Eastern Japan Earthquake, we received many wonderfully kind and thoughtful donations from everyone at the Chilliwack-Fraser Rotary Club. These donations were all put to great use helping the victims of this tragic event, and we are incredibly thankful to you for your assistance during a difficult time in Japan.

So that we might mark this event in our history, our previous President Hideo Takayama helped to found the Chilliwack-Fraser Commemoration Scholarship. This scholarship provided, and continues to provide, assistance to students from earthquake affected areas so that they can attend the Takasaki University of Economics in our home city.

"I will never forget our first scholarship student's tears as he told us stories of the families affected by the earthquake and its aftermath. It was a deeply moving experience that will stay with me for the rest of my life."

This scholarship continues today, and the students that receive it speak of the great spirit of international friendship which has resulted in their Chilliwack-Fraser Commemoration Scholarship Award.

All the members of Takasaki North Rotary Club are immensely proud to have friends in Chilliwack.

Our Rotary Club celebrates its 50th anniversary this year. Next year, on Saturday, May 19th, we are planning to hold a 50<sup>th</sup> Anniversary celebration in Takasaki. We would like to cordially invite the Chilliwack-Fraser Rotary Club to join us in Takasaki for this celebration. Although we are a long way away from you, we would be honoured and incredibly happy if any of your members were able to make it.

The details of the event will be decided early next year, which we will send to you as soon as we can.

Chairman Fiery Van Den Boom, I sincerely pray for your health and happiness, and all of the members of Chilliwack-Fraser Rotary Club. We hope that our friendship will be a long and enjoyable one for us all.

Thank you very much for your time.

# 竹中会長のスピーチ（和文）

Fiery Van Den Boom会長、チリワック・フレイザー・ロータリークラブの皆様、こんにちは。

高崎北ロータリークラブ、本年度会長の竹中隆と申します。

本日、高崎から6名の高崎北ロータリークラブ会員と、チリワック・フレイザー・ロータリークラブの例会に訪問できましたことを、心よりうれしく思います。

チリワック・フレイザー・ロータリークラブと高崎北ロータリークラブの友好は、1980年代の交換留学生から始まったと聞いています。

1985年に友好クラブを締結し、2015年に高山バスト会長を中心に久しぶりに訪問させていただきました。

2011年に発生した東日本大震災の発災に際しましては、チリワック・フレイザー・ロータリークラブの皆様から多額の心のこもった義捐金をお送りいただきました。

高崎北ロータリークラブの会員全てが、皆様の温かいご支援に心より感謝しています。

私たちは、高山バスト会長を中心に、チリワック・フレイザー・ロータリークラブの皆様のお気持ちを忘れないために「チリワック・フレイザー・ロータリークラブ記念奨学金」を設立しました。東日本大震災で被災した地域の高崎経済大学の学生に支援を継続しています。

私は、最初の奨学金が発災直後、被災した自宅や家族の話をすると、流した涙を忘れることができません。継続している学生にも、「チリワック・フレイザー・ロータリークラブ記念奨学金」の設立の趣旨、ロータリークラブ同士の国を超えた友情について、語り続けています。

これからも、私たち高崎北ロータリークラブの会員は、チリワックに友人がいることを誇りに思います。

私たち高崎北ロータリークラブは、本年度、創立50周年を迎えます。

来年、2018年5月19日土曜日に、高崎において創立50周年式典並びに祝賀会を予定しています。現在、準備を進めています。来年には、詳細が決まりますので、改めて、お案内を差し上げさせていただきたいと考えています。

遠い日本での祝賀会ですが、皆様にも是非ご訪問いただき、チリワック・フレイザー・ロータリークラブの友人と一緒に祝えたら、最高に幸せです。





### 訪問団のパフォーマンス ③ 小森谷会員によるダルマの紹介

小森谷会員が、廣瀬和尚会員から頂いたダルマの英語の紹介文を使って流暢な英語でダルマの由来を説明。

ダルマは、北形会員が作成依頼から運搬までを担当、税関を見事に通過する等の努力の成果。

### 訪問団の パフォーマンス ④ ダルマの目入れ式

高山団長の指揮により

大井田会員と北形会員が飾ってあったダルマを慎重に移動。

竹中会長と、Fiery会長がダルマの前に立ち、二人同時に目を書き込んだ。

「いっぺんに友好の願いが叶ったわけであります。」

大きな熱気に包まれつつパフォーマンスが終了しました。





## Fieny会長からのクリスマスカード

50周年式典について、当初は乗り気でなかったようであったが、最後には手ごたえを感じた。



## 例会を終えて 記念撮影

## 参加メンバーからの報告（１）井田会員

チルワック・フレイザーRC訪問報告

井田三義

例会の席次は、会長と団長以外は自由ということなどで、私は、一番奥の隅の席に座った。

左隣がLINDA(女性)、右隣がDOUG、TRUDY(女性)、そして、正面がJACKであった。

それぞれに名刺を渡したが、相手からは名刺の提供はない。胸に、それぞれ名入りの札を付けていた。

RINDAは、バスト会長であった。クラブの規模等を話した。DOUGは、奥様が先生で、交換学生に興味がある様だった。日本からSAYAKAという学生を受け入れたことを話してくれた。

今回の訪問団の構成は、四十歳代二名、五十歳代二名、六十歳代一名、七十歳代二名の合計七名であった。親子ほどの年齢差があり、最年長の私は、若者の行動の機敏性に感動した。

航空券発行の機械操作や入国審査の機械操作等、手際がよい。現地での、食事処を見つけるのも添乗員以上の働きをしてくれた。イエローナイフでは、オーロラは見られなかったけれども、美味しいお寿司を食べ、熱燗が飲めた。私は、大満足であった。

## 参加メンバーからの報告（２）北形会員

チリワックフレイザー訪問について

今回初めてのメイクがカナダチリワックフレイザーRCでした。

ウェルカムパーティーでは英語での簡単な自己紹介があり、英語力の無さを改めて実感しましたが、あまり気にしていません(笑)

翌日のパンケーキも量が多く、やはり欧米人との食事量の違いも感じました。まあ体格を見れば一目瞭然ですが(笑)

例会に参加して感じたことが、食事がピュッフェスタイルになっていることで、自分にあった適量を取れることで、残さず食べられる事が出来ました。実際の食事のロスはありませんが、我々の例会において、欠席者が出ると丸々食事が余っているよりは効率が良いのかと感じました。

実際に例会が始まると、日本国歌、カナダ国歌を順に歌いましたが、音響のトラブルも会長が調整してその後も全て仕切り、点鐘も注目のベルの役割のようでしたので、ビックリしました。

高山団長から竹中会長のスピーチと小森谷親睦委員長のダルマの説明まで、英語で行い相手にも良く伝わったと思います。

お土産の、ダルマも気に入って頂いたようなので持参した甲斐がありました。

例会後は、バンクバーに移り懇親会後、翌日イエローナイフへオーロラ観賞へ向かいましたが、2日間のチャレンジをするも観賞することは出来ませんでしたが、楽しいひと時を送ることが出来ました。



## 後日 高山委員長の礼状・Susselさんからの返信

Dear Dr. Walter Sussel

General Winter is running riot in Japan. How is Canada?

I am really grateful to all of you to have treated us warmly at our late visit.

We are more than happy to have on friendly terms with all of Rotarians of your Club.

How wonderful! I have received such splendid snapshots as a professional would take.

That is very kind of you to send many memorial photos to me. I will show them to all

Rotarians of our Club at a regular meeting.

What' a shame! We could not enjoy any auroras. It looks like they keep us at a distance.

We hope we will make a third challenge to explore them.

Please give our wishes to all your Rotarians. I am looking forward to seeing you soon.

Sincerely yours

Hideo Takayama , Takasaki North Rotary Club.

Hello Dr Hideo Takayama

We are so sorry that again you missed seeing the Aurora. Maybe on your third attempt you will see the magnificent display.

We have a saying in Canada "third time lucky"

Winter is hitting us also with unusual (for this part of BC) ice storms and snow.

Attached is a picture of our "back yard" We live on the edge of a golf course which starts just beyond the two trees without leaves that stand close together.

Our sincere good wishes from President Fieny, all our members and myself for a Happy and Prosperous 2018.

Walter Sussel

